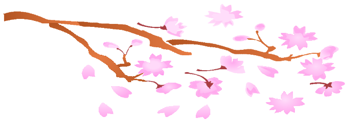
江南の風

江南小学校　校長室通信
平成２９年４月１４日　発行
通算　第 １ 号

教育目標　強い子になろう

目の前の子どもたちをよく見て，その子のための教育をする



校長　花生　典幸

４月に，前任の荒木校長先生の後任として，江南小学校にまいりました，校長の花生典幸（はなおい　のりゆき）です。お世話になります。どうぞよろしくお願いします。

さて，「学校だより」は毎月一回発行しますが，それとは別に，不定期で「校長室通信」を書き継いでいきます。

いろいろ考えた末，この「校長室通信」のタイトルを**『江南の風』**と名付けました。理由は，馬淵川から校庭に抜けるように，強い風が吹いていることが多い印象を受けたことと，その強風・逆風をものともせず，いつも元気に遊んでいる「強い子」がたくさんいるということ。そして，自分なりの努力で，この学校に**順風・追い風**を吹かせてみたい，というような希望と願いが込められています。

この『江南の風』では，子どもたちの学校生活のようすとともに，**【先生方のがんばり】【保護者・地域のみなさまへの感謝】**，そして**【校長の思い・願い】**についても，綴っていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いします。

①　学校経営方針の中で，先生方に伝えた言葉

子ども本位　……　学校の主役は，子どもたち。どんな時でも，子どもたちを視野の中心において考えましょう。**目の前の子どもたちをよく見て，その子のための教育**をしましょう。

笑顔があふれる学校　……　**その子のよさや個性，よく伸びようとする努力を認め，励まし，ほめて伸ばす**。先生方も笑顔で子どもたちの前に立ってほしい。明るい，支え合いのある職場にしましょう。

信頼される学校　……　子どもの**「いのち」を守る**ことをすべてに優先させて。教育は信頼なくして成り立たない。保護者・地域としっかり向き合い，ていねいに連携（相談）・連携を。

ミッション（使命感）　パッション（情熱）
ハイテンション（本気で子どもにせまる）　……　使命感と情熱をもって。**先生の本気が子どもの本気を引き出します。本気で，子どもの事実を創りましょう，変えましょう。**

上のような言葉（思い）を伝えながら，それはそのまま，自分自身に言い聞かせる言葉でもありました。折にふれ，かみしめながら，先生方と手を携えて，がんばってまいります。

感謝

新年度始まってすぐの「朝の交差点の見守り」に，たくさんの保護者のみなさまにご協力いただきました。ありがとうございました。江南小の底力・パワーの強さを見せてもった気がして，感動しました！